

各 位

公益財団法人日本バドミントン協会
会 長 関根 義雄
(公印省略)

2022年度本会検定審査合格用具並びに用器具検定について (通知)

このことにつきましては、別添の通りです。

なお、本会主催第1種大会使用シャトルは次の通りです。

本会主催第一種大会使用シャトル

(1) 第一種合格水鳥シャトル

NO.1 ターニー	(株式会社 R S L ジャパン)
GFN110	(株式会社 ゴーセン)
マスターエース	(株式会社 VICTOR SPORT)
SKYCROSS EX	(ミズノ株式会社)
トーナメント	(ヨネックス株式会社)

上記のうち3種類以上は必ず使用する。国体競技、全日本総合大会は本会が選択する。

(2) 第一種合格水鳥シャトル開催地選択品

BAGUS (バグース)	(A M E シャトルセンター)
エリートトップ	(株式会社落合コーポレーション)
マッチポイント 99	(薫風スポーツ株式会社)
GFN120	(株式会社 ゴーセン)
シャトルクラブ GX	(株式会社シャトルクラブ)
シャトルクラブ G	(株式会社シャトルクラブ)
CIAO BRAND ROYAL	(有限会社ハセガワスポーツ)
レッドソン ブラック	(ヒロウン株式会社)
LI-NING バドミントンシャトル	(F U N P O R T 株式会社)
A-WIN バドミントンシャトル	(F U N P O R T 株式会社)
Sunkalen Top サンカレン トップ	(有限会社福岡スクール)
FINALIST	(有限会社マテリアルクルー)
SKYCROSS G1	(ミズノ株式会社)
Aeroplane G1130S	(株式会社 ミラン)
MILAN M1101	(株式会社 ミラン)
MILAN M-101SP	(株式会社 ミラン)
Pro Feather GX	(株式会社 メトロ)
Pro Feather EX	(株式会社 メトロ)
PNX-RED	(フェニックス株式会社)
ニューオフィシャル	(ヨネックス株式会社)

上記のうちから開催地都道府県協会が(1)に加えて使用する。

ポスト、得点表示装置、審判台、コートマット、サービス高測定器については認定された用器具検定工場のものでし、製品には検定合格シールが必ず貼り付けてあります。

(注意) インナーウエアについて

会審査合格品ウエアから露出するものについては審査品扱いとします。

なお、競技ウエアの下に着用することとして、インナーウエアのみでの競技はできません。

以 上